

令和7年度兵庫教育大学教員研修プログラムシラバス

講習ID	25036										
講習名	知っておきたい！橋の歴史、種類と役割～身近な橋から長大吊橋まで～										
講習活用区分	<input type="radio"/>	自主研修	<input type="radio"/>	中堅教諭等資質向上研修（兵庫県、神戸市、堺市）							
	<input type="radio"/>	兵庫県15年研・20年研等、神戸市アドバンス教員研修									
実施日時	令和7年8月7日(木) 10:00～16:30								振替対応	無	
募集人数	40人		最小開講人数	40人							
実施形態・会場	対面型										
	明石海峡大橋(JB本四高速舞子ビル2F)					教室	未定				
対象校種	<input type="radio"/>	保育士	<input type="radio"/>	幼稚園教諭	<input type="radio"/>	小学校教諭					
	<input type="radio"/>	中学校教諭	教科指定:	無	<input type="radio"/>	高等学校教諭	教科指定:	無			
	<input type="radio"/>	特別支援学校教諭		養護教諭		栄養教諭	その他対象:				
対象職位	<input type="radio"/>	若手	<input type="radio"/>	中堅	<input type="radio"/>	ベテラン	<input type="radio"/>	学校管理職		トップリーダー	
担当講師	講師1	氏名:	石川 敏之			所属:	関西大学				
	講師2	氏名:	坂本 佳也			所属:	本州四国連絡高速道路(株)				
	講師3	氏名:				所属:					
到達目標	橋の種類や構造、本州四国連絡橋の技術や役割について、明石海峡大橋の体験学習等を通して理解する。										
講習目的・内容	<p>私たちの身近にあり、普段何気なく使っている橋ですが、橋は歴史的にどのように発展し、現在のかたちになっているのでしょうか？ 橋の歴史や種類、構造、役割について解説します。講義では、簡単な橋の模型を使って教育現場で活用できるコンテンツについて説明します。また、世界第2位の吊橋である明石海峡大橋を建設する際の様々な技術について講義し、その後、実際に明石海峡大橋の桁上や主塔に登って実習します。</p> <p><input type="radio"/> 探究活動を含む <input type="checkbox"/> 省察を含む</p>										
講習計画	【時間】		【内容】								
	10:00	～	10:05	オリエンテーション							
	10:05	～	10:45	講義1(橋の種類と構造) 橋の基本的な知識を学ぶ							
	10:55	～	11:35	講義2(本州四国連絡橋の技術と役割) 明石海峡大橋の製作から最先端技術を用いた保守技術などの紹介							
	13:00	～	16:05	【晴天時】 見学(明石海峡大橋の体験学習) 主塔の登頂や橋の科学館の見学など							
	13:00	～	14:00	【暴風時】 演習(トラスブリッジ作成・载荷試験)							
	14:10	～	16:10	見学(橋の科学館・プロムナード)							
	16:20	～	16:30	アンケート							
受講者の方へ	<ul style="list-style-type: none"> 各会場の空調につきまして、当日の気温等に応じて調整しておりますが、会場によっては、どうしても吹き出し口とその他の場所で温度差が出てまいります。講習当日は体温調節のしやすい服装でお越しください。 高所および閉所恐怖症の方はご参加にならないでください。また、服装についても注意事項がありますので、受講決定者の方に後日お知らせいたします。 また、警報発令に関係なく、大雨、強風等により中止する場合があります。中止する場合は、実施当日、兵庫教育大学のホームページにてお知らせいたします。 										
	その他	<ul style="list-style-type: none"> 本講習は土木学会関西支部と連携して実施します。 本講習は地域センター事業の一環として無償で行います。 									